

平成30年度（第45期）

事業報告

千葉県千葉市中央区中央港一丁目12番11号

一般財団法人
千葉県薬剤師会検査センター

平成30年度事業報告

I. 事業概況

当センターを取り巻く市場環境は、検査料金の低価格化や検査機関相互の競争激化など、厳しい状況が継続する中、正確且つ安定的な試験検査の継続と同時に人材の育成等を図りつつ、顧客の維持拡大等に取り組みました。

収益は前年比 102.4%となり、分析機器類の更新および新規購入による減価却費等の費用増があったものの、三期連続での黒字決算を達成しました。

管理部門は、経営サポートへの取り組みを継続し、各事業部門の現況把握など経営層と一体となって効率的な事業活動となるよう取り組みました。同時に安定的な試験検査継続のための機器更新を事業部門と協働にて行いました。

技術検査部門は、生産性の向上や人材育成を図るとともに、顧客維持および新規開拓に取り組み、前年実績を上回る収益をあげることができました。

また簡易専用水道検査部門は、対象施設の減少等の影響により予算は達成したものの前年を下回る収益となりました。

食品検査部門は、命令検査および輸入食品で不足した収益を一般食品検査の自主検査等で確保しましたが、前年を下回る収益となりました。

医薬品検査部門は、着実な試験検査を継続しつつ、新規顧客の獲得に取り組み、三期連続で前年を大きく上回る収益をあげることができました。

製品安全検査部門は、既存顧客を確保しつつ、顧客ニーズの掘り起こしを継続しましたが、顧客のイベント等減少の影響により前年を下回る収益となりました。

品質保証部門は、試験検査業務の継続的な精度と信頼性を確保するため、定期的な内部監査、内部点検を実施しました。また保有するISO9001をはじめとする認証等の維持・更新への対応等を行いました。